

令和8年度国民健康保険料について

1. 令和6年度決算及び令和7年度決算見込みについて

【歳入】

(単位:千円)

	R6決算額	R7決算見込	差引	備考
① 保険料	2,697,252	2,629,245	▲68,007	
現年度分	2,626,514	2,564,581	▲61,933	
滞納繰越分	70,738	64,664	▲6,074	
② 国庫支出金	16,977	20,809	3,832	
③ 県支出金	13,150,033	13,155,678	5,645	
特別交付金	325,475	290,370	▲35,105	
④ 一般会計繰入金	1,548,950	1,513,986	▲34,964	
⑤ 基金等繰入金	0	0	0	
⑥ 繰越金	8,756	298,864	290,108	
⑦ その他	43,275	30,908	▲12,367	
合 計	17,465,243	17,649,490	184,247	

【歳出】

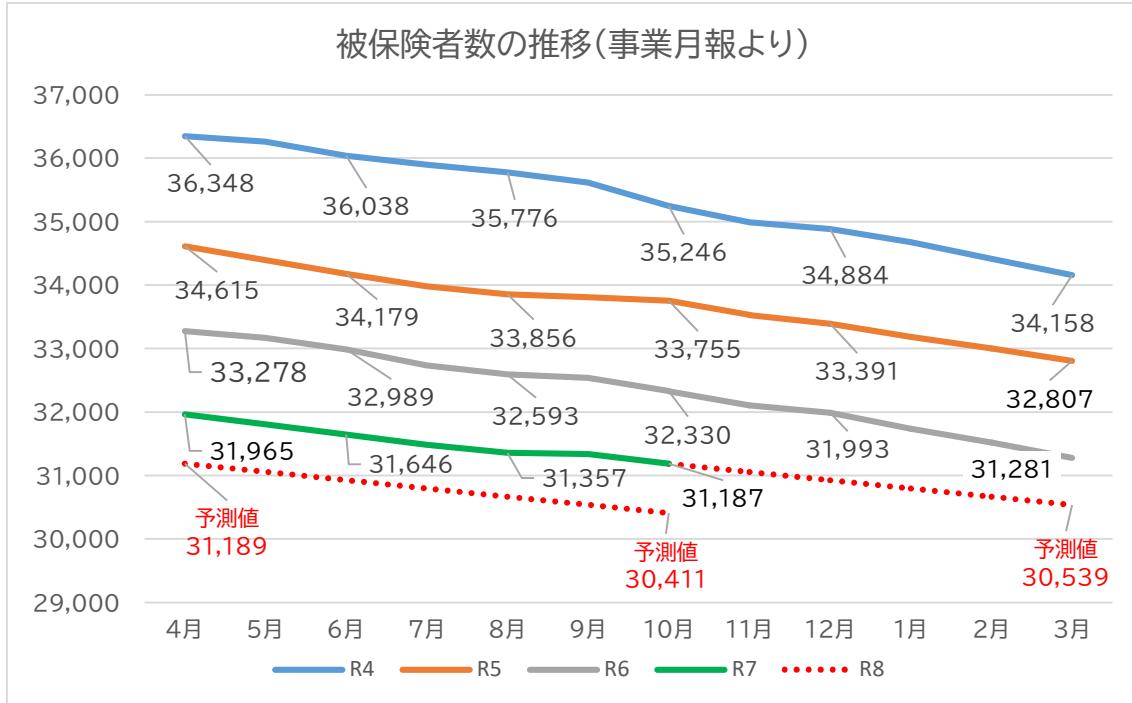
(単位:千円)

	R6 決算額	R7 決算見込	差引	備考
① 保険給付費	12,896,501	12,902,146	5,645	
② 国保事業費納付金	3,779,728	3,984,800	205,072	
基礎賦課分	2,362,740	2,617,857	255,117	
後期支援金等分	1,097,026	1,049,750	▲47,276	
介護納付金分	319,962	317,193	▲2,769	
③ 保健事業費	145,413	140,225	▲5,188	
④ 積立金	369	3,187	2,818	
⑤ その他	344,368	336,203	▲8,165	
合 計	17,166,379	17,366,561	200,182	
収支差引	298,864	282,929	▲15,935	
実質单年度収支	290,477	▲12,748	▲303,225	

国保特別会計の運営状況について

- 令和6年度決算は、国保事業費納付金が前年度比約5億8千万円の減となったことから、单年度収支で約2億9千万円の黒字となりました。
- 令和7年度決算見込は、国保事業費納付金が約2億円の増となったことから、单年度収支で約1千万円の赤字を見込んでいます。

2. 被保険者数の動向について



令和7年度及び令和8年度の被保険者数について

- 令和7年度の被保険者数(平均)は、約 31,300 人を見込んでいます。
- 令和8年度の被保険者数(平均)は、約 30,500 人を見込んでおり、前年度より約 800 人の減少を見込んでいます。

3. 一人当たりの医療費の動向について

	(単位:円:%)					
	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	金額	前年 度比	金額	前年 度比	金額	前年 度比
入院	176,043	104.7	190,414	108.2	201,816	106.0
外来	133,064	101.0	139,975	105.2	138,297	98.8
歯科	31,570	103.2	32,257	102.2	32,113	99.6
計	340,677	103.1	362,646	106.4	372,225	102.6
薬剤	70,267	100.3	70,654	100.5	70,769	100.2
食事療養	8,033	100.0	8,592	107.0	9,178	106.8
訪問看護	4,612	113.5	5,035	109.2	4,584	91.0
合計	423,589	102.6	446,927	105.5	456,755	102.2

- 一人当たりの医療費は、令和5年度は5%を超える伸び率で、令和6年度は2%程度となったものの、年々伸び続けている。
- 令和5年度の急激な医療費の上昇率は、コロナ5類移行による積極的な治療再開(外来受診や入院治療など)による影響と考える。

4.国保事業費納付金の動向について

(単位:千円)

	R3	R4	R5
	対前年度額 (比)	対前年度額 (比)	対前年度額 (比)
納付金 総額	4,370,478	4,350,863	4,359,788
	△436,129 (△9.1%)	△19,615 (△0.5%)	8,925 (0.2%)
被保険者数	36,651人	36,102人	34,349人
一人当たりの 納付金額 ※	119,246円	120,516円	126,926円

	R6	R7
	対前年度額 (比)	対前年度額 (比)
納付金 総額	3,779,728	3,984,801
	△580,060 (△13.3%)	205,073 (5.4%)
被保険者数	33,028人	31,674人
一人当たりの 納付金額 ※	114,440円	125,806円

※納付金総額を本市の被保険者数(当初賦課時点)で除した一人当たりの額

令和8年度国保事業費納付金の見通しについて

- 国保事業費納付金は、鳥取県が過去3年間の医療費の伸び率を勘案して算出されています。
- 一人当たりの医療費(県全体)は年々伸びてきていること、さらに令和8年度は診療報酬改定があることから、前年度よりも一人当たりの納付金額は上昇することが想定されます。
- 「子ども・子育て支援金」が納付金に加わります。

協議事項　～令和8年度の保険料率について～

～保険料率設定の方針(案)～

- ① 本市の保険料率を、鳥取県が算定する標準保険料率にできるだけ近づくように見直していく。
- ② 低所得世帯、多人数世帯の負担感へ配慮しながら料率を見直していく。

【今後の国保に関わる動向】

- 子ども・子育て支援金を健康保険料とあわせて徴収(令和8年度～)
- 令和8年度診療報酬改定

令和8年度保険料率の検討スケジュール

	会議日程等	内 容
12月18日	第2回国保運営協議会	保険料率設定の方針について協議
1月上旬	令和8年度納付金決定	鳥取県から算定額の通知
1月22日 16:00～	第3回国保運営協議会 (本庁舎6階 会議室3、4)	国保運営(保険料率等)についての諮問 及び審議
1月30日(予定)	国保運営協議会 答申	市長への答申